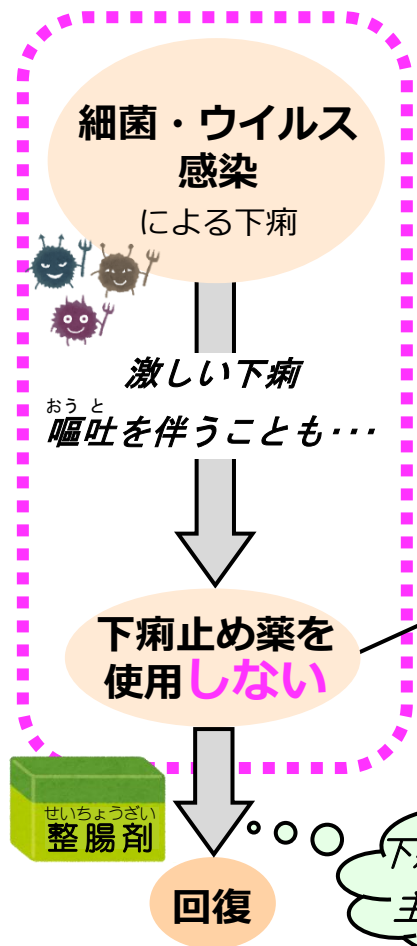


げり 下痢の対処

止めてはいけない下痢

(体にとって必要な下痢)

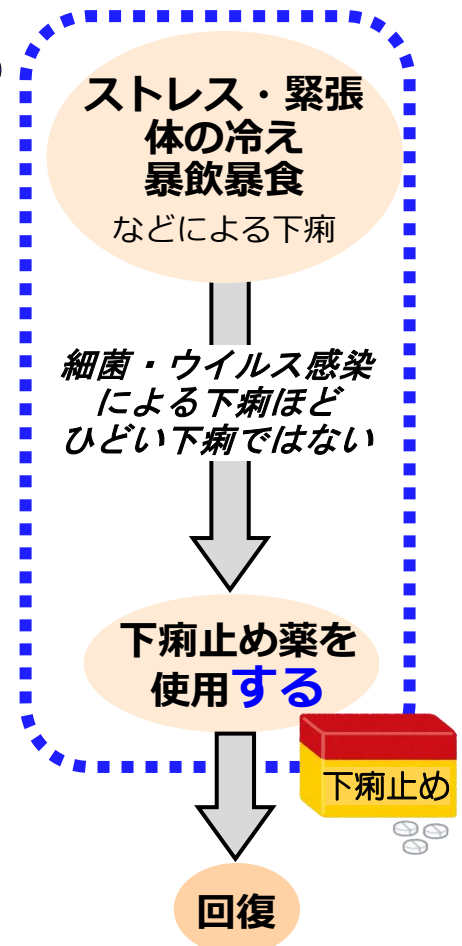


便と一緒に、細菌やウイルスを体外に出す必要があるため

下痢止めの代わりに
主に整腸剤を使います

止めてよい下痢

(体にとって不必要な下痢)



止めてはいけない下痢のときは下痢止めを使用しません。下痢を止めてしまうと、細菌やウイルスなどが体内に長時間とどまり、症状が長引いたり悪化したりすることがあるからです。そのため、**自己判断で下痢止めを使用しない**ようにしましょう。

止めてよい下痢のときは下痢止めを使用します。下痢が長引くと次第に体力が消耗したり、脱水などの危険な状態を招くことがあるからです。

★自分の下痢は止めてよい下痢なのか、**分からない人は医師・薬剤師に相談**しましょう。

健康やお薬などについて、気になることがある方は、相談薬局・出張相談会で薬剤師に気軽にお尋ねください。

《 一出張相談会 保健室に学校薬剤師が来ます 》
ドラッグレターの内容、医薬品や健康、薬物乱用などについて、相談・聞きたいことがある人は保健室まで！
9月11日(水) 15時00分 ~ 15時40分

作成・発行元 北陸大学薬学部
教授 大柳賀津夫(学校薬剤師)
准教授 岡本晃典(薬剤師)
5年生 明正光司、谷口圭吾

